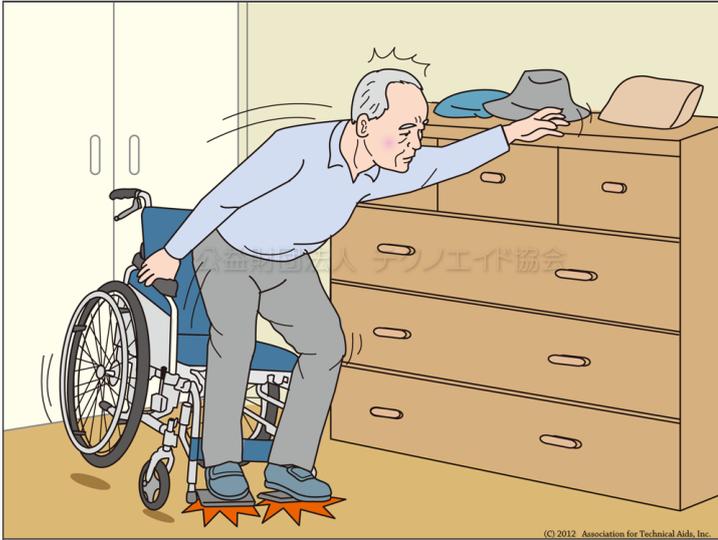


Case : 2

フットサポートを踏んだ状態で立ち上がり、車いすごと転倒しそうになる

場面の説明

フットサポートに足を乗せたまま、タンスの上にあるモノを取ろうとして、転びそうになった



利用シーン	 立ち座り
	 移動
主な利用場所	 リビング・居間
	 ダイニング・食堂
介護保険の種目	 車いす
分類コード (CCTA95)	122106 (後輪駆動式車いす)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

高いところにあるモノを取ろうとすると足元に注意がいかず、このような危険な事例が起こりやすくなります。フットサポートから足を下ろすことを習慣化することはもちろんですが、介助者も高いところにモノを置かないという気配りが大切です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：フットサポートから足を下ろすのを忘れていた
 環境：手の届かない高い場所にモノを置いている

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 2

フットサポートを踏んだ状態で立ち上がり、車いすごと転倒しそうになる

事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

フットサポートに足を乗せたまま、タンスの上にあるモノを取ろうとして、転びそうになった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ